

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ルセフ大統領の弾劾手続き開始を嫌気し、レアル売りが優勢の展開。一時3.81台後半までレアル安が進行した。当初は、「弾劾手続きによりリセッション(景気後退)からの復調が期待できる」といった見方が強まり、レアルが買い戻される時間帯も見られたが、徐々に政治闘争への不透明感が市場参加者のリスクセンチメント悪化をもたらしている。一部報道によると、Temer副大統領はルセフ大統領に書簡を送り、ルセフ氏が重要な閣議決定事項でTemer氏を支持しなかったことに不満を伝え、ルセフ氏は、「もはや、Temer氏率いるブラジル民主運動党(PMDB)を当てにできない」と通告した模様。従前から、ルセフ氏とTemer氏との間で亀裂が深まっているとの憶測がマーケットでは流れていた。Temer氏は今回の書簡で、政府との関係性を絶ち、議会がルセフ氏の弾劾審議を行えば自身が大統領に就任する展開に向けて布石を打ったと見られている。

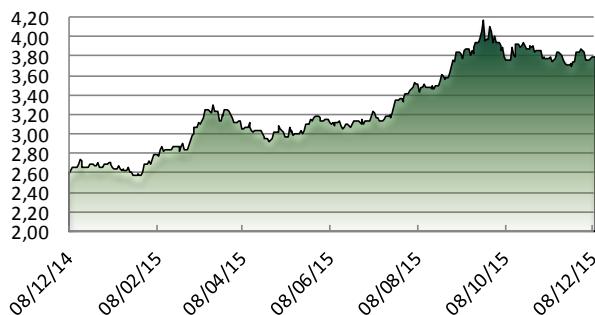
ブラジル議会下院では7日、ルセフ大統領の弾劾を審議するための特別委員会の構成メンバー選任作業が8日に延期された。現時点での弾劾否決に十分な票数を確保し、早急に手続きを進めて幕引きを図りたい大統領陣営と、時間をかけたい野党陣営の駆け引きが続いている。弾劾否決をするためにはPMDBの協力が不可欠ではあるが、Temer氏は依然として公式な見解を示していない。

マーケットデータ

Indicator	Unit	12月7日	12月8日	前日比	11月6日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,7684	+0,0282	3,7688	+0,0278
	対円	JPY	32,74	-0,36	32,67	-0,29
	対ユーロ	BRL	4,0882	+0,0458	4,0508	+0,0832
円	対ドル	JPY	123,37	-0,4400	123,13	-0,2000
	対ユーロ	JPY	133,70	+0,20	132,25	+1,65
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	45.223	44.443	-780	46.919	-2.476
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	452,8	459,0	+6,2	405,2	+53,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,69	15,66	-0,03	15,57	+0,09
DI Future Jan17 (金利先物)	%	15,74	15,78	+0,04	15,35	+0,43
3 Months US Dollar Libor	%	0,477	0,477	+0,000	0,341	+0,136
CRB Index (国際商品指数)	Index	178,6	177,4	-1,2	191,0	-13,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

